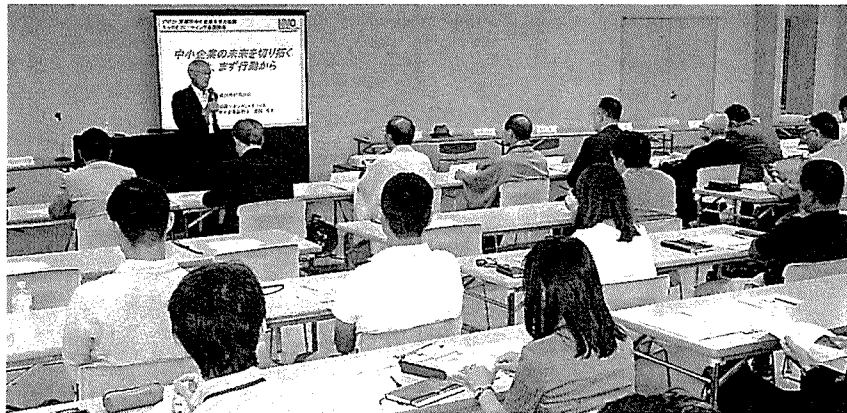


2017.7.30

地域経済振興 独自計画を



ビジネスプランの企画に向けて成岡氏の講演を聞く中小企業経営者ら(京都市上京区・西陣織会館)

上京市、中小に呼び掛け

京都市は20日、企業経営や地域の課題解決に向けたビジネスプランを募集する

事業の説明会を上京区の西陣織会館で開いた。市の担当者が中小企業の経営

犯罪の防止に貢献

受賞者は次の通り。(敬称略)

「京都の



国交省・毛利氏

「国民のご批判を謙虚に受け止め、信頼回復の先頭に立って」と意を込め、公文書管理の適正化や審議過程の透明化、情報公開を進める考えだ。政府が看板政策に掲げる地方創生も担う。「地方には人的にも物的にもネ

「京都では常に具体的な課題に対してどう対応し、それが市民にどう跳ね返るかを考えていた。市民の顔が見えるところで仕事したことが今に生きている」と話す。(広中孝至)

者約1000人に、独自の強みを生かしたユニークなアイデアの応募を呼び掛けた。同事業は、地域経済の振興を図るのが狙いで、昨年度に続き2回目。8月末までプランを募集し、来年3月までに3回開く「中小企業未来力会議」で議論を深めて練り上げる。中小企業2社以上が連携することが条件で、5~10件のプラン実施を予定している。説明会では市の担当者が、昨年度は「商店街の空き店舗を活用した伏見の魅力を発信する拠点づくり」など5つのプランが創出されたと紹介し、応募を促した。その後、プランの企画に向けて中小企業診断士の成岡秀夫氏が講演し「ヒントは街中に転がっている。」で

きたらいいな」を形にしてみるのが大事だ」などと助言した。(三村智哉) 北朝鮮ICBM 府知事ら抗議声明 北朝鮮による2回目の大陸間弾道ミサイル(ICBM)の発射を受け、京都府の山田啓二知事と京都市の門川大作市長は20日、発射を非難する抗議声明を発表した。 声明はそれぞれ府議会の村田正治議長、市議会の寺田一博議長との連名で、「国際社会の平和と安定を著しく損なう」と批判。生活の安全を脅かす行爲だとして「厳重に抗議する」とした。

原水爆禁止日本国民会議などが主催する原水爆禁止世界大会が20日、福島市で始まった。東京電力福島第1原発事故の被災者や原爆の被爆者ら720人(主催者発表)が参加し「核と人

「核使用リスク 高まっている」 広島、オバマ政権高官講演 核兵器廃絶に向けて日米の専門家らが議論する国際シンポジウムが20日、広島市で開かれた。オバマ前米政権で核不拡散担当の特別補佐官を務めたジョン・ウオルフスタール氏が基調講演し、核戦力拡大に意欲を見せるトランプ米大統領の

姿勢に「核 日々高まっている」と示した。シンポジウムは、被爆者らが参加。ウオルフ氏は「トランプ氏が核がもたらさないことと批判、核にまい進するもリスクの

2カ月ぶりに活動を再開した。入院先の病院から外出許可をもらって舞台上がったさきさんは「絶対泣かない」と思っていました。涙目。約10分間にわた

高校生平高(福島市音さん(15)の手で止めたいが、核兵器が出たものとは可能な当に平和に続けたい。落語会さきに出演し、ばさん29

Table with exchange rates for various locations including 方卸相場, 池田, and 高値安値 columns.